

県民の愛着と誇りについて

～平成29年度栃木県政世論調査結果より～

■調査設計

- (1) 調査対象：栃木県全域の満 18 歳以上の男女
 (2) 調査方法：郵送法
 (3) 調査時期：平成 29 年 5 月 22 日～ 6 月 13 日

○栃木県への愛着

「どの程度愛着を感じていますか。」に対する回答 (n=1,304) (理由はいくつでも回答)

【全体】

回答項目	%	理由	%
愛着がある (とても愛着がある 31.4%) (やや愛着がある 39.5%)	70.9	1位 住み慣れているから	81.5
		2位 環境や食事が合っているから	29.1
		3位 郷土の歴史や文化が素晴らしいと感じるから	25.5
愛着がない (あまり愛着がない 6.7%) (まったく愛着がない 1.2%)	7.9	1位 他県の出身だから	35.0
		2位 生活が不便だから	34.0
		3位 人と人とのつながりを感じられな いから	21.4

【性・年代別】

性	年代	愛着がある (%)	愛着がない (%)
男性	20歳代	65.9	11.4
	30歳代	65.3	16.7
	40歳代	74.7	7.2
	50歳代	76.6	3.2
	60～64歳	74.6	8.5
	65～69歳	68.2	8.5
	70歳以上	69.7	6.7
女性	20歳代	80.3	6.6
	30歳代	71.0	11.8
	40歳代	72.2	7.8
	50歳代	71.2	10.3
	60～64歳	69.1	10.7
	65～69歳	64.4	7.9
	70歳以上	68.6	3.2

- ・全体で見ると、「とても愛着がある」と「やや愛着がある」の2つを合わせた『愛着がある』はほぼ7割となっている。
- ・性別・年代で見ると、女性20歳代の『愛着がある』が80.3%と最も高く、女性65歳から69歳が64.4%と最も低い。
- ・『愛着がない』は、男性30歳代が16.7%と最も高い。
- ・愛着を感じる理由としては、「住み慣れているから」が全体で最も高い。
- ・「住み慣れているから」を理由として挙げたのは、男性30歳代が87.2%、女性20歳代が85.5%の順で高い。

(参考) 栃木県「栃木県に関するイメージ調査(平成25年度)」(n=2,838)

調査対象：県内在住の20歳以上の男女

○本県への愛着度

(理由は3つまで回答)

【全体】

回答項目	%	理由	%
愛着がある (とても愛着がある 32.2%) (やや愛着がある 38.9%)	71.2	1位 住み慣れているから	80.6
		2位 環境や食事が合っているから	49.4
		3位 人とのつながりを感じるから	32.5
愛着がない (あまり愛着がない 6.3%) (まったく愛着がない 1.0%)	7.3	1位 生活が不便だから	44.7
		2位 他地域の出身者だから	41.8
		3位 他県に誇れるものがないから	31.7

【性・年代別】

性	年代	愛着がある (%)	愛着がない (%)
男性	20~30歳代	67.3	11.4
	40~50歳代	71.8	8.3
	60歳代以上	73.1	3.6
女性	20~30歳代	71.1	11.3
	40~50歳代	70.7	8.7
	60歳代	71.9	4.0